

GS 米国成長株集中投資ファンド 毎月決算



格付： **C + 3**



米国を中心とした企業の株式（預託証券を含む）に投資を行う投資信託です。

属性 **投資信託**

対象 **米国を中心とした企業の株式**

利回り **-3.37%**

概要

長期にわたり優れた利益成長が期待でき、本来の企業価値に対して現在の株価が割安であると判断する。米国を中心とした企業の株式等に投資し、信託財産の成長を図る。なお、銘柄は15~20銘柄に厳選する。毎月10日決算。

リスク

流動リスク:	N/A
価格リスク:	基準価格
為替リスク:	USD ほか
信用リスク:	N/A
その他:	N/A

※N/Aは、該当なし (not applicable)

運用元： ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント株式会社

Web: <http://www.daiwasbi.co.jp/index.html>

所在地： 東京都港区六本木6-10-1

六本木ヒルズ森タワー

Summary

2月の米国株式市場は、代表的な指数であるS&P500種株価指数が前月末比-3.89%（米ドルベース）となり、セクター別では、全てのセクターが下落するなか、エネルギー、生活必需品、電気通信サービスセクターなどが相対的に大きな下落となった一方、情報技術セクターは小幅な下落にとどまった。組入上位銘柄の動きとしては次のとおり。「アップル」は、株価が上昇し、本投資信託のパフォーマンスにプラス寄与となった。同社の革新的な製品や開発力を評価するとともに、ユーザー拡大、経験豊富な経営陣、確立されたブランド力および継続的な技術革新といった点からも、強気の見方を継続している。クレジットカード大手の「マスターカード」は取扱額の増加などにより市場予想を上回る堅調な2017年10-12月期決算を発表したことなどから株価が上昇し、同じく本投資信託にプラス寄与となった。同社は新規顧客の獲得を通じて、中核事業である決済事業を成長させるとともに、消費者金融など新たな成長分野への進出によって、競合他社との差別化が図れることから引き続き強気に見方を示している。これらのことから、リターン面を「C +」、リスクを「3」と判断する。

設定来基準価額推移



Note: 本資料は格付情報提供を目的としており、投資勧誘を目的としているものではありません。資料に掲載されている情報の作成には万全を期していますが、当該情報の完全性を保証するものではありません。本資料から得た情報を利用したことにより発生するいかなる費用又は損害等の一切について責任を負いません。